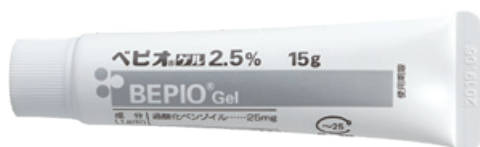


投薬時に薬袋に入れるなどしてご使用ください

ベピオ[®]ゲル2.5%

を使用される方へ



ニキビ治療は続けることが大切です
治療を続けニキビができにくい肌を目指しましょう

ベピオ[®]ゲル2.5% を使用される方へ

医師・薬剤師の指示に従ってご使用ください

ニキビはなぜくり返す？
ニキビについて2分で解説！

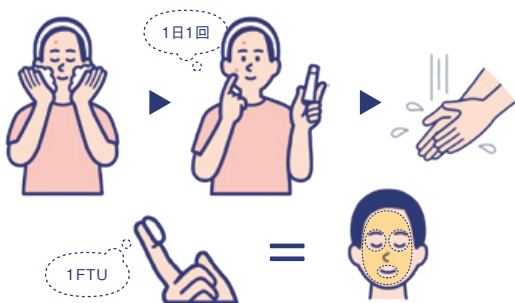


ベピオゲルの使い方の
コツが3分でわかる！



ベピオゲルはニキビの原因となるアクネ菌を殺菌し、毛穴のつまりを改善することで、ニキビを治療するお薬です。塗り続けることで、ニキビができてにくい肌を目指せます。

ベピオゲルの塗り方



1日1回、洗顔後に塗ります。
目のまわりや口唇、粘膜、傷口をさけ、
こすらずやさしく塗ります。
塗り終わったら手を洗います。

ニキビのまわりに広げるように塗るとよいでしょう。しげきに慣れてきたら、1FTU* (約0.5g)の量を顔全体に塗ることを目指しましょう。

※ FTU (フィンガーチップユニット)
人差し指の先から第一関節までの長さ

しげきや乾燥が気になる方へ



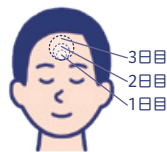
保湿する

乾燥が気になる方は、ニキビができていないことが確認されている (ノンcomedogenic製品) で保湿するとよいでしょう。



少ない量、狭い範囲から塗る

使いはじめは少ない量、狭い範囲から始めるとよいでしょう。塗る量と範囲を少しずつ増やし、数日かけて慣らしていきます。1FTUの量を顔全体に塗ることを目指しましょう。



洗い流す

ピリピリとしたしげきを感じたら我慢せずにお薬を洗い流すとよいでしょう。

ご使用にあたっては以下のことに注意してください

ベピオゲルの副作用

使いはじめの数週間に注意

日	月	火	水	木	金	土
START! ①	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

使いはじめに、赤み、ヒリヒリ感、皮むけ、乾燥などのしげき症状があらわれることがあります。多くの場合、1カ月を過ぎるとしげきを感じる頻度は減っていきます。

ただし、100人中3人程度の頻度でかぶれ(接触皮膚炎)がおきることがあります。強い赤み、かゆみ、ジュークジュークしたひどい腫れがあらわれた場合は、すぐに使用を中止し、医師・薬剤師へご相談ください。

ベピオゲルを使用するときの注意点



脱色にご注意

髪や眉毛に付かないようにしてください。お薬が付く可能性のある衣類、寝具、タオルは白色を選ぶとよいでしょう。



日焼け対策を行う

ベピオゲルの使用中は、しげきを感じやすいため日焼け対策をしてください。



25℃以下で保管する

凍結をさげ、涼しい所(25℃以下)で保管してください。

ニキビ治療は続けることが大切です

※治療経過には個人差があります

治療を続けたときのイメージ



ニキビ治療は続けることが大切です。まずは3ヵ月を目標にお薬を塗り続けましょう。治療をやめてしまうと、ニキビがくり返しできてしまうことがあります。根気強く治療を続けることで、ニキビができにくい肌を目指すことができます。

